

伝統工芸を守る！

～高崎だるまの生産を支える～

伝統工芸の保全・継承

河川改修により水害リスクを軽減させ、だるまの安定的な生産体制を守ります。

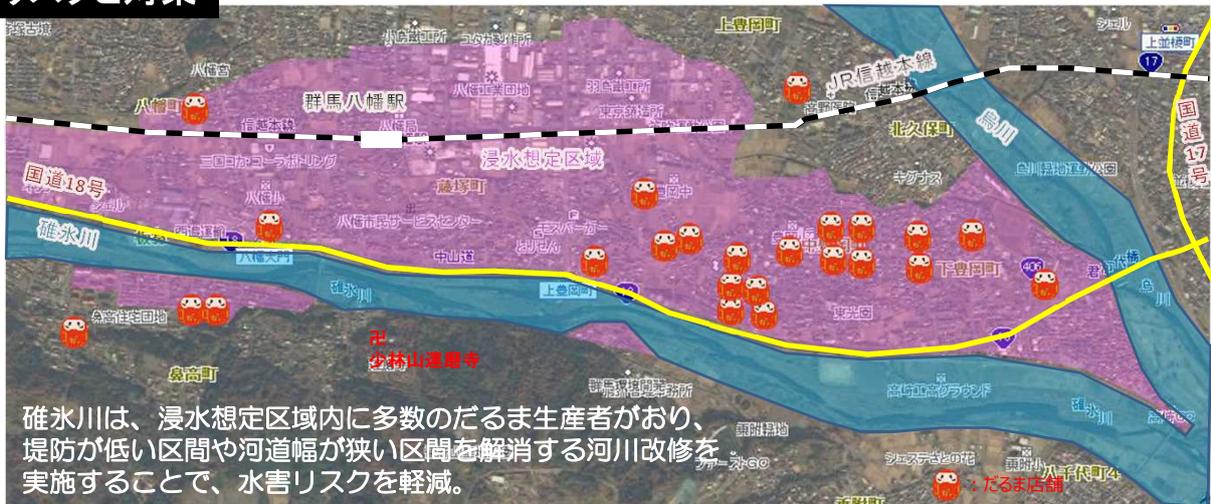


高崎だるまは全国シェアNo.1！



群馬県高崎市豊岡・八幡地域を中心に、張り子のだるまづくりが始まったのは、今から200年以上も前のこと。年間約90万個のだるまを出荷し、その数は**全国の張り子だるまの大多数を占める**。

水害リスクと対策



碓氷川は、浸水想定区域内に多数のだるま生産者があり、堤防が低い区間や河道幅が狭い区間を解消する河川改修を実施することで、水害リスクを軽減。

【効果】水害リスクの軽減効果

●Before

洪水により「高崎だるま」の**生産が停止する恐れ**があります。



令和元年東日本台風

●After

水害リスクの軽減により、**生産の継続性が確保**されます。



堤防整備

イメージ

ストック効果